

制服に残るおもいでを、静かに感じる展示

おもいででのふたばのがっこう in 大熊町

フレックスジャパン株式会社（本社：長野県千曲市）が運営する「ひなた工房 福島双葉（福島県双葉郡双葉町）」は、双葉郡の中学校・高校の制服をぬいぐるみサイズの“ぬい服”に仕立て直した巡回展「おもいででのふたばのがっこう ふたば制服ギャラリー」を、2026年8月6日（木）より福島県双葉郡大熊町のCREVAおおくま内 中間貯蔵事業情報センターにて開催いたします。本展は、卒業生から寄せられた制服をぬい服へと仕立て直し、そこに宿る青春の記憶や地域の歩みを未来へそっと手渡す展示です。

2026年1月から双葉郡内を巡ってきた企画の6会場目となる大熊町では、大熊中学校をはじめ、双葉郡の新旧中学校・高校の制服を展示し、制服提供者から寄せられた思い出の写真やエピソードも紹介します。

大熊での開催は、制服が“ふるさと”に帰るような、静かな意味を帯びます。震災後の「復興の歩みと未来への理解を育てる場所」中間貯蔵事業情報センターから、新しい未来へ向かう歩みとその時間の流れを、ちいさな制服を通して感じていただける展示です。

【開催概要】

展示名：おもいででのふたばのがっこう ふたば制服ギャラリー

期 間：2026年8月6日（木）～8月31日（月） 予定

会 場：CREVAおおくま内 中間貯蔵事業情報センター（福島県双葉郡大熊町下野上大野116-5）

入場料：無料

【過去の開催の様子】



双葉町 | 東日本大震災・原子力災害伝承館



楡葉町 | ならはCANvas



広野町 | ふたば未来学園中学校・高等学校



来場者からメッセージを展示



提供者のパーソナルなエピソードや写真も展示

■「おもいでふたばのがっこう ふたば制服ギャラリー」巡回スケジュール

1/10-11 だるま市 双葉駅旧駅舎（双葉町）

1/16-3/29 双葉町産業交流センター（双葉町）

4/1-5/10 東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）

5/18-6/28 みんなの交流館 ならはCANvas（楡葉町）

7/1-8/4 福島県立ふたば未来学園（広野町）

8/6-8/31 CREVAおおくま 中間貯蔵センター（大熊町）

9/2-9/27 富岡町文化交流センター 学びの森（富岡町）

10/2-10/25 YOTASHI（川内村）

11/1-11/29 葛尾村復興交流館あぜりあ（葛尾村）

12/3-1/11 震災遺構 浪江町請戸小学校（浪江町）

ふたばの学校 特設ページ

 ひなた工房 福島双葉

おもいで ふたばの がっこう

ふたば制服ギャラリー
2026.01.10 - 2027.03.15

福島県双葉郡の中学校・高校へ通っていた皆さまから贈られた思い出の品々、ぬいぐるみサイズの「ぬい熊」に仕立てました。
青春を謳歌した時間や、当時の記憶をそっと抱きしめるような、小さな制服たちのギャラリーです。
2026年1月より双葉郡内の会場にて巡回展示いたします。
詳しくは裏面をご覧ください。

最新展示スケジュールや
展示内容の紹介ページを掲載！

特設ページ
はこちら▶
<https://restitch.jp/blogs/news/futabanogakko>

企画・運営 ひなた工房 福島双葉（フレックスジャパン株式会社）



<https://restitch.jp/blogs/news/futabanogakko>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

フレックスジャパン(株) ひなた工房事業部 担当：唐木澤（からきさわ）

TEL：026-261-3000 / MAIL: karakisawa@flexjapan.co.jp

<取材に関するお問い合わせ>

中間貯蔵・環境安全事業株式会社

中間貯蔵事業情報センター（双葉郡大熊町大字下野上字大野116-5CREVAおおくま内）

電話：0240-25-8680 メール：johocenter@jesconet.co.jp

担当：中間貯蔵事業情報センター（コミュニケーション推進課）小山内・渥美